

○概ね5年間で実施する取組(フォローアップ様式・平成28年度集計表)

具体的な取組の柱	事項	具体的な取組	主な内容	目標時期	実施する機関																				
					土浦市	石岡市	龍ヶ崎市	鹿嶋市	潮来市	稲敷市	かすみがうら市	神栖市	行方市	鉾田市	小美玉市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	香取市	稲敷市 茨城県 千葉県 気象庁	茨城県	千葉県	気象庁	関東地整
					稲敷市 茨城県 千葉県 気象庁	茨城県	千葉県	気象庁	関東地整																
1. ハード対策の主な取組																									
(1) 洪水を河川内で安全に流す対策																									
	① 堤防整備	・無堤区間、堤防断面不足区間	引き続き実施																						
	② 波浪対策	・波浪対策対象区間	引き続き実施																						
(2) 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																									
	① 雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	・雨量、水位、風向風速等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	引き続き実施																						
	② 防災行政無線の改良、防災ラジオ等の配布	・防災無線の整備・改良、防災ラジオ等の配布	H28年度から実施																						
	③ 水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備	・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備	H28年度から実施																						
	④ 簡易水位計や量水標、CCTVカメラ等の設置	・水位計や量水標、CCTVカメラ等の設置 ・POTEKAの設置	H28年度から実施																						
	⑤ 浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化	・浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化	H28年度から実施																						
	⑥ 内水被害危険箇所の対策	・移動式ポンプの増設等 ・消防車両ポンプの転用	H28年度から実施																						
2. ソフト対策の主な取組 ① 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組																									
(1) 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																									
	① 想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	・想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	H28年度 H29年度(県)																						
	② 想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表	・想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表	H28年度から実施																						
	③ 広域避難計画の策定	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援 ・協議会の中で広域避難計画(案)を策定する	H28年度から実施																						
	④ 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	H28年度から実施																						
	⑤ まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充	・洪水浸水総地図の公表後、看板の設置に向けた検討を行う	H28年度から実施																						
	⑥ 要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援 ・要配慮者利用施設において策定している避難計画の策定計画の中に水害も対象として位置づけ、避難訓練等を支援する	H28年度から実施																						
(2) 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成																									
	① 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成	・作成に必要な水位情報等の提供 ・関東地整、市町村と協同し、策定を支援 ・タイムラインの策定を行う	H28年度から実施																						
	② タイムラインに基づく首長も参加した実践的な訓練	・トップセミナーの開催 ・自治体訓練に参加 ・図上型防災訓練のモデルの構築 ・実践的な訓練の実施	H28年度から定期的に実施																						
	③ 気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)	・警報等における危険度の色分け表示 ・「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・メッシュ情報の充実化	H28年度(試行) H29年度出水期から																						

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■:対象外またはH29年度以降実施

具体的な取組の柱		主な内容	目標時期	実施する機関																				
				土浦市	石岡市	龍ヶ崎市	鹿嶋市	潮来市	稲敷市	かすみがうら市	神栖市	行方市	銚田市	小美玉市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	香取市	稲敷市	茨城県	千葉県	気象庁	関東地整
				町村圏事務組合		地方広域組合																		
(3) 防災教育や防災知識の普及																								
①	水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・問い合わせ窓口を設置する	H28年度から実施	○	○	●	●	●	○	■	○	●	●	○	○	■	●	■	●	■	●	●	●	
②	水防災に関する説明会の開催	・市町村の要請により出前講座等を積極的に going していく ・実施について検討する	H28年度から実施	○	○	●	●	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	
③	教員を対象とした講習会の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に going していく ・実施について検討する	H28年度から実施	●	■	●	■	■	■	■	■	■	○	○	■	■	■	■	■	△	○	●	△	
④	小学生を対象とした防災教育の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に going していく ・実施について検討する	H28年度から実施	●	○	●	○	■	○	■	■	■	○	○	■	■	■	■	△	△	△	●	△	
⑤	出前講座等を活用した講習会の実施	・要請により出前講座等を積極的に going していく	H28年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	
⑥	プッシュ型の洪水予報等の情報発信	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信 ・情報入手方法などの周知	H29年度	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
⑦	水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・ホームページやスマートフォンなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する ・市公式サイトに川の防災情報をリンク付けし情報共有している	H28年度から実施	○	●	●	●	○	○	●	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
⑧	許可工物管理者への防災教育の実施	・操作規則作成に必要な情報の提供及び支援 ・履行検査における周知	H28年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	
2. ソフト対策の主な取組 ② 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																								
(1) より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																								
①	水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・情報伝達訓練等の実施	H28年度から実施	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
②	水防団同士の連絡体制の確保	・連絡体制の確保	H28年度から実施	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
③	水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	・国が実施する重要水防箇所の共同点検に参加 ・人員不足、多くの対象箇所があることなどから取り組み方法については、今後検討していく必要がある。	H28年度から実施	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
④	関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・利根川水系連合水防演習に参加する	引き続き定期的に実施	●	■	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
⑤	水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・団員による声かけやコミュニティーFMでの募集 ・広報誌やホームページ等で募集していく	引き続き実施	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
⑥	地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・地域の建設業者を組み込んだ水防支援体制の構築	H28年度から実施	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
⑦	内水被害危険箇所の把握及び情報共有	・関係自治区との情報共有	H28年度から実施	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○	
2. ソフト対策の主な取組 ③ 一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																								
(1) 排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																								
①	排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・作成に必要な情報の提供	H28年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
②	排水計画に基づく排水訓練の実施	・関係自治体で実施する訓練への参加	H28年度から実施	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
③	内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・作成に必要な情報の提供	H28年度から実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

●:実施済み、○:実施中(検討を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■:対象外またはH29年度以降実施

○概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	関東地整				気象庁				茨城県				千葉県								
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	
				着手	完了				着手	完了				着手	完了				着手	完了			着手
3	(3)防災教育や防災知識の普及	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・H28年度	・「災害情報普及支援室」を設置、HPに掲載済み	●	・問い合わせ窓口の対応へのサポート	・H28年度	・H32年度	・問い合わせ窓口を設置しているが、現時点においてサポートは生じていない(水戸)	●	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・H32年度	・窓口を設置し、随時問い合わせ対応とした平成28年度は要請なし	●	・設置予定なし					
		②水防災に関する説明会の開催	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会を実施	○	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・H32年度	・関係機関と連携した防災対応を行うため、毎年出水期前に気象防災連絡会を開催している(水戸) ・台風の接近に伴う影響や防災上の留意事項について、台風説明会を開催して、注意、警戒を呼びかけている ・気象台の見学やお天気教室のイベントを開催し、水防災に関する説明等を実施している ・常陸川水門現地見学会に参加	●	・常陸川水門現地見学会に参加 ・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	
		③教員を対象とした講習会の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・教育委員会と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・H32年度	・学校に職員を派遣して、教員を対象とした防災に関する講習会を実施している	●	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・教員に対する講習会を実施	○	
		④小学生を対象とした防災教育の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・教育委員会と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・H32年度	・小学校に職員を派遣して、防災に関する講演を実施している(水戸) ・小学生による気象台の見学を受け入れ、気象や防災に関して説明を行っている(水戸) ・小学生による気象台での職場体験を受け入れ(見学を含む)、銚子地方気象台の業務概要を分かりやすく説明している(銚子)	●	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	
		⑤出前講座等を活用した講習会の実施	・要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・H32年度	・市民講座等の催しに職員を派遣して、講習会を実施している	●	・要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・行方市民生委員向け 2回	○	・要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	
		⑥プッシュ型の洪水予報等の情報発信	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	・H28年度	・H29年度	・H29.5配信に向けた整備	○							・プッシュ型の洪水予報等の情報発信 ・情報入手方法などの周知	・H28年度	・H32年度	・防災情報メール等の登録促進	○	・設置予定なし				
		⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・ホームページやスマートフォンなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する	・H28年度	・H28年度	・H29.3ライブカメラの映像提供を2箇所から7箇所に増設	●							・ホームページやスマートフォンなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する	・H28年度	・H29年度	・カメラ設置の工事を準備し、H29年度からの配信に向け、作業中。	○	・設置予定なし				
		⑧許可工物管理者への防災教育の実施	・操作規則作成に必要な情報の提供及び支援 ・履行検査における周知	・H28年度	・H32年度	・H24以降、樋管等の占用更新時に操作規則の策定について指導 ・H28履行検査において樋管等の施設管理者に対しゲート閉め忘れによる危険性について周知	○							・要請により出前講座等を積極的に行っていく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施予定なし				
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																							
(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																							
①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施																							
②水防団同士の連絡体制の確保																							
③水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検																							
④関係機関が連携した実働水防訓練の実施																							
⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進																							
⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築																							
⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有																							
2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																							
(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																							
①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成																							
②排水訓練の実施																							
③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成																							

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	土浦市				石岡市				龍ヶ崎市				鹿嶋市							
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了				着手	完了				着手	完了				着手	完了		
1. ハード対策の主な取組																						
(1) 洪水を河川内で安全に流す対策																						
① 堤防整備																						
② 波浪対策																						
(2) 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																						
① 雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備																						
② 防災行政無線の改良、防災ラジオ等の配布																						
③ 水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備																						
④ 水位計や量水標、CCTVカメラ等の設置																						
⑤ 浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化																						
⑥ 内水被害危険箇所の対策																						

項目	事項	内容	土浦市				石岡市				龍ヶ崎市				鹿嶋市							
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了				着手	完了				着手	完了				着手	完了		
2. ソフト対策の主な取組 ① 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組																						
(1) 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																						
① 想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表																						
② 想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表																						
③ 広域避難計画の策定																						
④ 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																						
⑤ まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充																						
⑥ 要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の実施																						

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	土浦市				石岡市				龍ヶ崎市				鹿嶋市										
			実施内容		実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容		実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容		実施期間		H28年度実績	実施状況					
			着手	完了	着手	完了			着手	完了	着手	完了			着手	完了									
(2)避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成	①避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成	・作成済み					○	・タイムラインの策定を行う	・H28年度	・H32年度	・策定に向け内部検討中。		○	・避難に着目した小貝川・利根川洪水タイムラインを策定済み	・H28年度	・H28年度	・避難に着目したタイムラインは小貝川・利根川に対応したものを作成済み	●	・水害対応チェックリストにより避難等の判断基準は作成済み。今後、タイムラインについても策定	・H29年度	・H29年度				
	②タイムラインに基づく首長も参加した実践的な訓練	・水防訓練と併せて実施するよう検討	・H28年度	・H32年度	・水防訓練を毎年度実施 ・タイムラインに基づく実践訓練の継続実施		○	・水防訓練として実施できるよう検討する	・H30年度	・H32年度				・タイムラインに基づいた水防訓練を6月5日に実施。7月5日に検討会を実施。H28年度中に整理をしていく	・H28.6	・H28.6	・タイムラインに基づいたロールプレイングの避難行動実働型の実践的な水害対応の訓練を実施した	●	・地区防災訓練にあわせ実施する	・H28年度	・H32年度	・避難所運営訓練と合わせて実施		○	
	③気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)																								
(3)防災教育や防災知識の普及	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・ケース(地域)ごとの問い合わせに対応できるよう、見本回答マニュアルを作成する	・H28年度	・H32年度	・マニュアルは未策定であるが、問い合わせ担当の役割分担を細分化する		○	・ケース(地域)ごとの問い合わせ窓口を明確にする	・H28年度	・H32年度	・窓口について内部調整を実施		○	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・H28年度	・水災害等に関する問い合わせ窓口を設置している。(平時には市危機管理課で対応し、災害対応時には窓口班による対応としている)	●	・問合せ窓口を設置している。	・H28年度	・H28年度	設置済み		●	
	②水防災に関する説明会の開催	・防災講演会等での実施を検討する	・H28年度	・H32年度	・防災講演会、自主防災訓練、小中学校防災訓練、地域防災訓練等での説明を継続実施 ・常陸川水門現地見学会に参加		○	・地域防災訓練にて実施する	・H28年度	・H32年度	・関川小学校、林小学校での地域防災訓練で講話を実施 ・常陸川水門現地見学会に参加		○	・9/3～9/11下館河川事務所(鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会)と連携し常総市水害に関するパネルを展示予定	・H28.9	・H28.9	・9/3～9/11下館河川(鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会)と連携し常総市水害に関するパネルを展示 ・地域からの要望によるものを中心に、出前講座の中で防災全般についての説明会を実施し、その中で水災害の説明を行った	●	・実施に向けて検討する	・H28年度	・H28年度	・コミュニティFMを活用し、北浦・野川洪水区域変更についての放送を実施 ・防災の日に、市民の方を対象に防災に関する出前講座を実施 ・常陸川水門現地見学会に参加		●	
	③教員を対象とした講習会の実施	・例年、防災講演会への教員の参加要請を行っている	・H28年度	・H28年度	・防災講演会に参加		●	・浸水想定区域にある小学校を対象に講習会を実施する。	・H29年度	・H32年度				・市内愛宕中学校において、小貝川水災害教育を実施予定。その他、学校担当課と調整し、実施を検討していく	・H28年度	・H28年度	・小学生への講習会を教員も含め実施	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に講習会を実施する	・H29年度	・H32年度				
	④小学生を対象とした防災教育の実施	・小・中学校の防災訓練等に併せて、防災士等に協力を要請し、防災に対する講習等の実施を推進する	・H28年度	・H28年度	・小中学校防災訓練にて防災士等も参加し、地域住民と連携した訓練を実施		●	・市内小中高校を対象に出前講座により実施する	・H28年度	・H32年度	関川小学校、林小学校、石岡商業高校、石岡一高で出前講座を実施		○	・平成28年6月5日市内合同防災訓練において、水戸気象台の支援を受けて、防災教育を実施	・H28.6	・H28.6	・市内小中学校を対象とした防災教育を一部の学校で実施	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に実施する	・H28年度	・H32年度	・浸水想定区域にある小学校で、洪水等に関する防災教室を実施		○	
	⑤出前講座等を活用した講習会の実施																								
	⑥プッシュ型の洪水予報等の情報発信	・広報誌等でのプッシュ型の洪水予報等の情報入手手段の周知を検討	・H28年度	・H28年度	・市報掲載し、情報の入手方法を啓発する		●	・情報の入手方法について啓発していく。	・H28年度	・H32年度	訓練や出前講座などで啓発		○	・広報車、防災行政無線、メール配信、エリアメールによって発信 ・音声一斉配信サービスを導入	・H28年度	・H28年度	・広報車、防災行政無線、メール配信、エリアメールによって発信 ・音声一斉配信サービスの導入に向けサービス提供事業所との間でサービス提供開始に向けた合意をした	●	・広報車、防災行政無線、メール配信、ツイッター、フェイスブック等によって配信。	・H28年度	・H28年度	・コミュニティFM、防災行政無線、ツイッター、登録制メールにより発信を実施		●	
	⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・ホームページで川の防災情報をリンク先で提供する	・H28年度	・H32年度	・減災対策協議会のリンクを設定する		○	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクして、情報を提供している	・H28年度	・H28年度	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクして、情報提供を行った。		●	・市公式サイトにて、川の防災情報のリンクを付し、情報を提供している	・H28年度	・H28年度	・市公式サイトにて、川の防災情報のリンクを付し、情報提供を行った	●	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクして、情報を提供している	・H28年度	・H28年度	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクして、情報を提供している		●	
	⑧許可工物管理者への防災教育の実施	・実施に向けて検討をする	・H28年度	・H32年度	・実施に向け内部検討中		○	・情報収集を図り、実施に向けて検討する	・H29年度	・H32年度				・龍ヶ浦では該当なし					・今後実施していく	・H29年度	・H32年度				
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																									
(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化	①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・水防訓練に併せて伝達訓練を実施	・H28年度	・H28年度	・実施済み 水防団兼任のため、普段から継続実施		●	・水防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等で行っている	・H28年度	・H32年度	・日頃の訓練や火災現場等にて実施		○	・水防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等で行っている	・H28年度	・H28年度	・水防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等で行っている	●	・昨年の関東・東北豪雨時に伝達連絡を実施。	・H27年度	・H32年度	・連絡体制の再確認を実施		○	
	②水防団同士の連絡体制の確保	・各水防団への無線機器の配備計画策定中	・H28年度	・H28年度	・デジタル無線機及びトランシーバーを配備済み		●	・連絡体制を確保する	・H28年度	・H32年度	・水防団として連絡体制確保済み		○	・連絡体制を確保する	・H28年度	・H28年度	・各行動部長に携帯型無線機を配備した	●	・連絡体制について確保する	・H28年度	・H28年度	・連絡体制も確保を実施		●	
	③水防団や地域住民が参加する洪水に対するリスクが高い区間の共同点検	・河川事務所が実施している重要水防個所等の共同点検への参加	・H28年度	・H28年度	・地域住民及び周辺自主防災会とともに河川堤防重要箇所の巡視に参加		●	・河川事務所が実施している重要水防個所等の共同点検への参加	・H28年度	・H32年度	・H28.6.29に龍ヶ浦中津で共同点検を実施		○	・毎年、河川事務所が実施する重要水防個所等の共同点検に参加していく	・H28年度	・H32年度	・毎年、河川事務所が実施する重要水防個所等の共同点検に参加していく	○	・河川事務所が実施する重要水防個所等の共同点検に参加する	・H28年度	・H32年度	・6月27日に共同点検を実施		○	
	④関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・毎年、消防本部主導の水防訓練を実施	・H28年度	・H28年度	・毎年度実施済み		●	・実施の必要性を精査し検討する	・H29年度	・H32年度				・各関係機関が連携し、タイムライン(小貝川・利根川対応)に基づいた避難行動実働型の水害対応訓練を実施した	・H28.6	・H28.6	・各関係機関が連携し、タイムライン(小貝川・利根川対応)に基づいた避難行動実働型の水害対応訓練を実施	●	・水防訓練を実施する	・H27年度	・H32年度	水防訓練を実施		○	
	⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・市のイベント等や各分団において募集活動の実施チラシの配布のほり旗の作成	・H28年度	・H32年度	・市報等での募集の実施を検討		○	・実施の必要性を精査し検討する	・H29年度	・H32年度				・水防団を兼務するための募集広報を市広報誌やホームページ掲載、市内行事において消防団を募集した	・H28年度	・H28年度	・水防団を兼務するための募集広報を市広報誌やホームページ掲載、市内行事において消防団を募集した	●	・現在、消防団員が水防活動を兼務しており、消防団員の募集については広報誌、団員による声かけやコミュニティFMを利用した募集活動を実施済み	・H28年度	・H28年度	・現在、消防団員が水防活動を兼務しており、消防団員の募集については広報誌、団員による声かけやコミュニティFMを利用した募集活動を実施済み		●	
	⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・建設業協会との災害協定締結済み						・実施の必要性を精査し検討する	・H29年度	・H32年度				・実施を検討する	・H28年度	・H28年度	・市建築業組合との間で、風水害等の応急対策を含む災害協定を結んでいる	●	・体制について構築済み	・H28年度	・H28年度	・体制について構築済み		●	
	⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有	・作成済みの内水ハザードマップを共有	・H28年度	・H28年度	・内水ハザードマップ作成済み		●	・消防、水防団、警察等と共同で、内水等の危険箇所マップを作成し共有する	・H29年度	・H32年度				・担当課により点検を実施する	・H28年度	・H32年度	・担当課により点検や側溝等の改修を行っており、また災害時や平時に関わらず、必要な際には危険箇所の共有を行う	○	・区長、消防署員や水防団(消防団員)と情報共有、点検を実施済み	・H28年度	・H28年度	・区長、消防署員、消防団員や地区代表者と情報共有するための点検を実施した		●	
	2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																								
(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施	①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水ポンプの設置個所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H28年度	・H32年度	・計画策定を検討中		○	・検討する	・H29年度	・H32年度				・排水ポンプの設置個所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H28年度	・H32年度	・排水ポンプの設置個所の選定まで行った排水計画(案)の作成に向け、市内排水機場の現場状況等の確認を行った	○	・計画策定に向け関係機関と協議中	・H28年度	・H29年度	・排水機場の運転に関する変更協定を締結する準備を行い、平成29年4月に変更協定を締結する		○	
	②排水訓練の実施	・水防訓練との同時実施を検討	・H29年度	・H32年度				・検討する	・H29年度	・H32年度				・毎年、水防訓練と同様に各自治体持ち回りで実施する	・H28年度	・H32年度	・排水訓練については各排水施設管理者等が各々で操作確認等を行っている	○	・防災訓練と合同で実施している	・H28年度	・H28年度	11月に消防団の訓練として実施		●	
	③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・排水ポンプ等の設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H29年度	・H32年度				・検討する	・H29年度	・H32年度											・計画策定に向け関係機関と協議中	・H28年度	・H32年度	・計画策定に向け土地改良事務所などの関係機関から意見や要望の聞き取りを行なった	

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	潮来市				稲敷市				かすみがうら市				神栖市							
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況					
				着手	完了				着手	完了				着手	完了			着手	完了			
3	(3)防災教育や防災知識の普及	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・H28年度	・市役所総務課に設置	●	・設置を検討中。	・H28年度	・H32年度	・内部調整を実施	○	・設置を検討する	・H29年度	・H32年度		・問い合わせ窓口の設置	・H28年度	・H32年度	・設置について内部検討中	○	
		②水防災に関する説明会の開催	・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・常陸川水門現地見学会に参加	○	・国、県による出前講座等の開催	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○			
		③教員を対象とした講習会の実施	・浸水想定区域にある小中学校を対象に講習会を実施する	・H29年度	・H32年度			・浸水想定区域にある小学校を対象に講習会を実施する	・H29年度	・H32年度			・実施に向けて検討する	・H29年度	・H32年度		・国、県による出前講座等の開催	・H29年度	・H32年度			
		④小学生を対象とした防災教育の実施	・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・浸水想定区域にある小学校を対象に、実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・実施に向けて検討する	・H29年度	・H32年度		・国、県による出前講座等の開催	・H29年度	・H32年度			
		⑤出前講座等を活用した講習会の実施																				
		⑥プッシュ型の洪水予報等の情報発信	・実施に向けて検討する	・H29年度	・H32年度			・実施に向けて検討をする	・H29年度	・H32年度			・メール、ツイッター等による周知やその他の方法を検討	・H29年度	・H29年度		・プッシュ型の洪水予報等の情報入手手段の周知	・H28年度	・H32年度	・実施に向け内部検討中	○	
		⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・実施に向けて検討する	・H28年度	・H32年度	・予算化に向けた内部検討	○	・ホームページで川の防災情報等をリンク先で提供する	・H28年度	・H32年度	・配信方法等について、内部検討を実施	○	・ホームページで川の防災情報等をリンク先で提供する	・H28年度	・H28年度	市HPへ霞ヶ浦減災対策協議会や川の防災情報をリンク	●	・ホームページ、スマートフォンやテレビなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供	・H29年度	・H32年度		
		⑧許可工物管理者への防災教育の実施	・実施に向けて検討する	・H29年度	・H32年度			・実施に向けて検討をする	・H29年度	・H32年度			・実施に向けて検討する	・H29年度	・H32年度		・操作規則の制定 ・履行検査における周知	・H28年度 ・H28年度	・H32年度 ・H32年度	・策定に向け内部検討中	○	
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																						
(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																						
1	①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・これまでにも水防訓練に併せ伝達訓練を実施している	・H28年度	・H32年度	・防災無線を使用しての水防訓練実施放送を実施	○	・これまでも水防訓練等で伝達訓練を実施している	・H28年度	・H32年度	・伝達訓練を実施	○	・水防訓練に併せ伝達訓練を実施していく	・H29年度	・H32年度		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・H28年度	・H32年度	・連絡体制についての再確認を実施	○		
		・連絡体制を確保する	・H28年度	・H32年度	・消防システムで確保済み	○	・連絡体制は確保済み	・H28年度	・H32年度	・連絡体制を確保	○	・連絡体制を確保する	・H29年度	・H32年度		・水防団同士の連絡体制の確保	・H28年度	・H32年度	・検討中	○		
		・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加する	・H28年度	・H32年度	・河川事務所主催の共同点検に参加する ・茨城県河川課主催の出水期前の点検に同行する	○	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加する	・H28年度	・H32年度	・H28.6河川事務所が実施した重要水防箇所等の共同点検に参加	○	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同訓練に参加する	・H28年度	・H32年度	H28.6.22共同訓練実施	○	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	・H28年度	・H32年度	・河川事務所の共同点検に参加	○	
		・利根川水系連合水防演習に参加する ・広域水防訓練の実施	・H29年度	・H32年度			・利根川水系連合水防演習に参加する ・広域水防訓練の実施	・H29年度	・H32年度			・毎年、消防本部主導の水防訓練を実施	・H28年度	・H32年度	H28.5.29消防水防訓練実施	○	・利根川水系連合水防演習への参加 ・関係機関と連携した広域水防訓練の実施	・H29年度	・H32年度			
		・広報誌やホームページ等で募集していく	・H29年度	・H32年度			・広報誌・ホームページ等で募集していく	・H29年度	・H32年度			・広報誌やホームページ等で募集していく	・H29年度	・H32年度		・広報誌やホームページ等で水防協力団体を募集	・H28年度	・H32年度	・募集に向け内部検討中	○		
		・実施を検討する	・H28年度	・H28年度	・既存の災害応援協定で対応	●	・実施を検討する	・H29年度	・H32年度			・実施を検討する	・H29年度	・H32年度		・建設業者と災害時における応急復旧に関する協定の締結済	・H23年度	・H23年度	・H23年度締結済み	●		
		・水防団等と情報共有、点検を行う	・H29年度	・H32年度			・水防団等と情報共有、点検を行う	・H29年度	・H32年度			・水防団等と情報共有、点検を行う	・H28年度	・H28年度	上記の共同訓練の際、地元水防団に参加をいただき、情報共有を図った。	○	・水防団等と点検を実施し、内水被害危険箇所の把握及び情報共有	・H28年度	・H32年度	・点検実施に向け内部検討中	○	
2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																						
(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																						
1	①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成	・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)を作成する。【H29年度中】	・H29年度	・H29年度			・検討する	・H29年度	・H32年度			・計画策定の検討を行う	・H29年度	・H32年度		・排水ポンプの設置箇所を選定した排水計画(案)の作成	・H28年度	・H32年度	・作成に向け内部検討中	○		
		・防災訓練と合同で実施する検討を行う	・H29年度	・H32年度			・防災訓練と合同で実施する	・H29年度	・H32年度			・計画に基づく排水訓練の実施を検討	・H29年度	・H32年度		・防災訓練と合同で実施	・H29年度	・H32年度				
		・排水ポンプ等の設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H29年度	・H32年度			・検討する	・H29年度	・H32年度			・計画策定の検討を行う	・H29年度	・H32年度		・排水ポンプの設置箇所を選定した排水計画(案)の作成	・H28年度	・H32年度	・作成に向け内部検討中	○		

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	行方市				銚田市				小美玉市				美浦村									
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況							
				着手	完了				着手	完了				着手	完了			着手	完了					
3	(3)防災教育や防災知識の普及	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・問い合わせ窓口を検討	・H28年度	・H32年度	・建設部や関係各課と連絡を執って窓口を設置 ・HPの拡充(関係機関の情報をリンク)	●	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・H28年度	・総務課防災交通係を窓口とした。	●	・設置について検討する	・H28年度	・H32年度	担当部署や体制について検討	○	・設置について検討する	・H29年度	・H32年度				
		②水防災に関する説明会の開催	・実施について検討	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	・実施について検討する	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	・水防訓練を五月に実施	・H28.5	・H32年度	・水防訓練を五月に実施 ・常陸川水門現地見学会に参加	○	・実施について検討する	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○		
		③教員を対象とした講習会の実施	・講習会等を検討	・H29年度	・H32年度				・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・毎年実施する総合防災訓練時に教育施設を避難場所に指定し、実施を検討	・H28年度	・H32年度	教員等へどう訓練に参加してもらうか検討	○	・小中学校が浸水想定区域外					
		④小学生を対象とした防災教育の実施	・実施について検討	・H29年度	・H32年度				・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・毎年実施する総合防災訓練時に教育施設を避難場所に指定し、実施を検討	・H28年度	・H32年度	小学校等に防災訓練のチラシを配布	○	・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			
		⑤出前講座等を活用した講習会の実施																						
		⑥ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	・情報入手方法などの周知	・H28年度	・H32年度	・国土交通省の発するエリアメールに登録依頼	○	・情報入手方法などの周知	・H29年度	・H32年度				・検討中	・H28年度	・H32年度	情報媒体について検討	○	・情報入手方法などの周知を検討する	・H28年度	・H32年度	・入手方法について内部検討中	○	
		⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・市HPの防災情報内で河川事務所、川の防災情報等のリンクを作成	・H28年度	・H28年度	・川の防災情報等のリンクを作成	●	・関係機関のリンクを貼るなど、ホームページなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する	・H29年度	・H32年度	・ホームページ更新作業に合わせて情報提供を実施する。	・H28年度	・H32年度	・関係機関などのリンクをホームページに記載する	・H28年度	・H32年度	・H29ホームページリニューアル後に実施予定	○	・村の防災Webにて、川の防災情報等のリンクを付し、情報提供を行う	・H28年度	・H28年度	・村の防災Webにて、川の防災情報等のリンクを付し、情報提供を行った	●	
		⑧許可工作者管理者への防災教育の実施	・実施について検討	・H29年度	・H32年度			・国、県と連携し支援をする	・H28年度	・H32年度				・検討する	・H28年度	・H32年度	・実施内容について内部検討	○	・検討する	・H29年度	・H32年度			
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																								
1	(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化	①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・これまでも伝達訓練を実施している	・H28年度	・H32年度	・災害時優先携帯等を用い訓練を実施	○	・水防訓練に併せ伝達訓練を実施する	・H29年度	・H32年度			・水防訓練時に実施	・H28年度	・H32年度	・水防訓練時に実施	○	・既に、村の防災訓練に併せ伝達訓練を実施している	・H28年度	・H32年度	・H29.2.26防災(水防)訓練を実施	○		
		②水防団同士の連絡体制の確保	・双方向通信機を配備し、マニュアル作成済み	・H28年度	・H28年度	・簡易無線機を各部に配備し、要領を作成、配布済み	●	・連絡体制を確保する	・H28年度	・H32年度	・デジタル簡易無線機を配備	○	・検討する	・H28年度	・H32年度	・連絡体制や連絡方法について検討	○	・連絡体制確保の検討	・H28年度	・H32年度	・消防車面に無線機及び小型無線機を配備	○		
		③水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加。【H28年度～】	・H28年度	・H32年度	・区長や消防団員、地元住民と共に危険箇所の共同点検に参加	○	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加する	・H28年度	・H32年度	・共同点検に参加			・河川事務所が実施する共同点検に消防団等とともに参加	・H28年度	・H32年度	・河川事務所が実施する共同点検に消防団等とともに参加	○	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加する	・H28年度	・H32年度	・H28.7.13 合同点検実施 地元消防団員も参加	○	
		④関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・利根川水系連合水防演習に参加する ・広域水防訓練の実施	・H29年度 ・H29年度	・H32年度 ・H32年度	・利根川水系連合水防演習に参加する		・利根川水系連合水防演習に参加する	・H29年度	・H32年度			・水防訓練を5月に実施	・H28.5	・H32年度	・水防訓練を5月に実施	○	・既に美浦村、稲敷市、阿見町3市町村で合同の水防訓練を実施している	・H28年度	・H32年度	・H28.6.18 合同訓練実施	○		
		⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・募集を検討	・H28年度	・H32年度	・検討中	○	・広報誌やホームページ等で募集していく	・H29年度	・H32年度			・自主防災組織の活動促進	・H28年度	・H32年度	・設立のための準備会に出席	○	・広報誌やホームページ等で募集を検討する	・H29年度	・H32年度				
		⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・実施を検討	・H28年度	・H28年度	・災害時における資機材のリース協定や市内建設業者と連携済み	●	・災害協定締結済み	・H19年度	・H19年度	・-			・検討する	・H28年度	・H32年度	・支援が可能な協定の確認・検討	○	・実施を検討する	・H29年度	・H32年度			
		⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有	・消防団と情報共有、点検を行う	・H28年度	・H32年度	・消防団や対象地区住民と合同点検を実施	○	・水防団等と情報共有、点検に努める	・H28年度	・H32年度	・各水防団で点検を実施			・水防団等と情報共有、点検に努める	・H28年度	・H32年度	・水防団等と情報共有、点検	○	・水防団等と情報共有及び点検等の検討	・H28年度	・H32年度	・H28.7.13 合同点検実施 地元消防団員も参加	○	
		2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																						
1	(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施	①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成	・建設部や関係機関と協議し排水ポンプ設置箇所の選定までを行った排水計画(案)を作成	・H28年度	・H32年度	・建設部や消防団と協議し、排水ポンプ設置箇所を選定済み	○	・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)を作成する	・H29年度	・H32年度			・関係機関との排水施設の情報共有	・H28年度	・H32年度	・排水区域の選定について内部検討	○	・排水施設等が無いが、検討する	・H30年度	・H32年度				
		②排水訓練の実施	・防災訓練等で実施	・H29年度	・H32年度	・検討中	○	・防災訓練と合同で実施する	・H29年度	・H32年度			・防災訓練での実施を検討	・H28年度	・H32年度	・防災訓練内での実施方法について検討	○	・村の防災訓練と合同で実施するよう検討する	・H30年度	・H32年度				
		③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・建設部や関係機関と協議し排水ポンプ設置箇所の選定までを行った排水計画(案)を作成	・H28年度	・H32年度	・一部は建設部が県河川管理者と協議の上、排水計画を実施 ・土地改良区と連携	○	・排水ポンプ等の設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H29年度	・H32年度			・検討する	・H28年度	・H32年度	・排水計画について内部検討	○	・検討する	・H30年度	・H32年度				

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	阿見町				河内町				利根町				香取市							
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了				着手	完了				着手	完了				着手	完了		
1. ハード対策の主な取組																						
(1) 洪水を河川内で安全に流す対策																						
① 堤防整備																						
② 波浪対策																						
(2) 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																						
① 雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備																						
② 防災行政無線の改良、防災ラジオ等の配布																						
③ 水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備																						
④ 水位計や量水標、CCTVカメラ等の設置																						
⑤ 浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化																						
⑥ 内水被害危険箇所の対策																						

項目	事項	内容	阿見町				河内町				利根町				香取市							
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了				着手	完了				着手	完了				着手	完了		
2. ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																						
(1) 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																						
① 想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表																						
② 想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表																						
③ 広域避難計画の策定																						
④ 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																						
⑤ まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充																						
⑥ 要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進																						
(2) 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成																						
① 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成																						
② タイムラインに基づく首長も参加した実践的な訓練																						
③ 気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)																						

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■(-):対象外またはH29年度以降実施

項目	事項	内容	阿見町				河内町				利根町				香取市								
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況						
				着手	完了				着手	完了				着手	完了			着手	完了				
3	(3)防災教育や防災知識の普及	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・設置について検討する	・H28年度	・H32年度	・設置に向けた内部検討	○	・設置について検討する	・H31年度	・H32年度			・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・水災害に関連する担当課が連携を執って、問い合わせ窓口を設置している	・H28年度	・H28年度	・水災害に関連する担当課が連携を執って、問い合わせ窓口を設置している	●	
		②水防災に関する説明会の開催	・実施について検討する	・H28年度	・H32年度	・開催に向けた内部検討	○	・開催について検討する	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	・実施について検討する	・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	・自治会等への出前講座による周知を図る	・H28年度	・H28年度	・自治会等からの要請により実施している ・常陸川水門現地見学会に参加	● ○	
		③教員を対象とした講習会の実施	・教育委員会と連携して検討していく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた内部検討	○	・実施について検討する	・H31年度	・H32年度			・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・洪水ハザードマップにより、浸水範囲の再確認、学校での水災害における避難体制の整備について促進する	・H29年度	・H32年度			
		④小学生を対象とした防災教育の実施	・教育委員会と連携して検討していく	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた内部検討	○	・実施について検討する	・H31年度	・H32年度			・実施について検討する	・H29年度	・H32年度			・防災意識の向上のため、啓発資料等の作成について検討する	・H29年度	・H32年度			
		⑤出前講座等を活用した講習会の実施																					
		⑥ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	・情報入手方法などの周知を行う	・H28年度	・H32年度	・周知方法について検討	○	・情報入手方法などの周知について検討する	・H29年度	・H32年度									・情報入手方法を、再度周知する	・H28年度	・H32年度	・広報紙及びHPで周知している	○
		⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・HPで川の情報のリンクを付し、情報提供を行う	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた内部検討	○												・市のホームページに、リンクの貼り付けをする	・H28年度	・H28年度	・市のホームページに、リンクの貼り付けている	●
		⑧許可工物管理者への防災教育の実施	・検討する	・H28年度	・H32年度	・実施に向けた内部検討	○												・履行検査時において周知を行う	・H29年度	・H32年度		
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																							
(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																							
3		①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・水防団の連絡体制の確認を行う	・H28年度	・H32年度	・伝達訓練の実施	○	・伝達訓練の実施	・H28年度	・H32年度	・通信訓練として毎年実施している	○	・水防組合による水防訓練に参加	・H28年度	・H32年度	利根川水系総合水防演習参加	●	・国の情報伝達訓練に合わせ訓練を実施する	・H28年度	・H28年度	・国の情報伝達訓練に合わせ訓練を継続して実施している	●	
		②水防団同士の連絡体制の確保	・連絡体制を確保する	・H28年度	・H32年度	・水防団(消防団)の連絡体制確保保済	○	・連絡体制は確保済	・H28年度	・H32年度	・通信訓練の実施	○	・水防組合による会議・訓練により連絡体制を確保している	・H28年度	・H32年度	稲敷広域水防協議会により連絡体制を確保している	●	・水防団(消防団)連絡網(連絡体制)は既に整っている	・H28年度	・H28年度	・水防団(消防団)連絡網(連絡体制)を整えてある	●	
		③水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加する	・H28年度	・H32年度	・河川事務所が実施する共同点検へ参加	○	・共同点検への参加	・H28年度	・H32年度	・利根川下流管内での共同点検に参加	○	・利根川区間の共同点検を実施している	・H28年度	・H32年度	H28年度は実施なし(H27年度利根町(利根川)で共同点検を実施)	●	・合同巡視の際に、地域住民の参加を検討する	・H29年度	・H32年度	・毎年度、合同巡視を実施しているが、今後は地域住民へ合同巡視に合わせたの参加を検討する	●	
		④関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・既に美浦村、稲敷市、阿見町3市町村で合同の水防訓練を実施している	・H28年度	・H32年度	・水防訓練を実施	○	・実施について検討する。	・H28年度	・H32年度	・利根川下流管内にて実施	○	・水防組合による水防訓練に参加	・H28年度	・H32年度	利根川水系総合水防演習参加	●	・毎年度、実施している	・H28年度	・H28年度	・H28.5.22 水防実技研修会を実施した	●	
		⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・消防団が水防活動を兼務している。消防団員募集は、広報紙、HP等で実施している	・H28年度	・H32年度	・広報紙や地区ごとの呼び掛けを実施	○	・募集・指定の促進について検討する	・H31年度	・H32年度			・促進について検討する	・H29年度	・H32年度			・水防に関し広報紙により募集・指定の促進を図っている	・H28年度	・H28年度	・水防に関し広報紙により募集・指定の促進を図った	●	
		⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・建設業組合等との災害協定締結	・H19年度 ・H22年度	・H19年度 ・H22年度	・町内建設業組合等との災害協定締結済	●	・水防支援体制について検討する。	・H31年度	・H32年度			・町建設業協会と災害協定を締結し支援体制を確立している	・H28年度	・H32年度	・町建設業協会と災害協定を締結し支援体制を確立している	●	・実施を検討する	・H28年度	・H28年度	・建設業協会と「地震・風水害。その他の災害応急対策業務協定」を締結した	●	
		⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有	・水防団等と情報を共有し点検を行う	・H29年度以降	・H32年度以降			・消防団と情報共有し点検を行う	・H28年度	・H32年度	・霞ヶ浦で内水が生じる洪水がなく情報共有は行っていない	△	・把握および情報共有を行う	・H29年度	・H32年度			・浸水実績図の作成を検討する	・H29年度	・H32年度	・検討中		
2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																							
(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																							
3		①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成	・関係機関と情報を共有して検討していく	・H29年度以降	・H32年度以降												・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成を検討する	・H29年度	・H32年度				
		②排水訓練の実施	・水防訓練時での実施を検討していく	・H29年度以降	・H32年度以降													・防災訓練と合同で実施するよう検討する	・H29年度	・H32年度			
		③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・関係機関と情報を共有して検討していく	・H29年度以降	・H32年度以降														・内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成を検討する	・H29年度	・H32年度		

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

項目	事項	内容	稲敷地方広域市町村事務組合				
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了		
1.	ハード対策の主な取組						
	(1) 洪水を河川内で安全に流す対策						
	① 堤防整備						
	② 波浪対策						
	(2) 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備						
	① 雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備						
	② 防災行政無線の改良、防災ラジオ等の配布						
	③ 水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備						
	④ 水位計や量水標、CCTVカメラ等の設置						
	⑤ 浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化						
	⑥ 内水被害危険箇所の対策						

項目	事項	内容	阿見町				
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了		
2.	ソフト対策の主な取組	① 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組					
	(1) 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等						
	① 想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表						
	② 想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表						
	③ 広域避難計画の策定						
	④ 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等						
	⑤ まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充						
	⑥ 要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進						
	(2) 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成						
	① 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成						
	② タイムラインに基づく首長も参加した実践的な訓練						
	③ 気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)						

〇概ね5ヶ年で実施する取組の実施状況

項目	事項	内容	稲敷地方広域市町村事務組合				
			実施内容	実施期間		H28年度実績	実施状況
				着手	完了		
	(3)防災教育や防災知識の普及						
	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置						
	②水防災に関する説明会の開催		・H28年度	・H32年度	・常陸川水門現地見学会に参加	○	
	③教員を対象とした講習会の実施						
	④小学生を対象とした防災教育の実施						
	⑤出前講座等を活用した講習会の実施						
	⑥ブッシュ型の洪水予報等の情報発信						
	⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供						
	⑧許可工物管理者への防災教育の実施						
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組							
	(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化						
	①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施						
	②水防団同士の連絡体制の確保						
	③水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	・共同点検に消防本部として参加	・H28年度	・H32年度	・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に消防本部で参加する	○	
	④関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・年1回霞ヶ浦地区水防訓練を実施	・H28年度	・H32年度	・美浦村、稲敷市、阿見町3市町村で合同の水防訓練に消防本部で参加する	○	
	⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進						
	⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築						
	⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有						
2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組							
	(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施						
	①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成						
	②排水訓練の実施						
	③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成						